

## 天板杉無垢 1 枚板ダイニング、リビング兼用テーブルについて

この度、山梨県忍野村の たてみ(株)様の依頼により杉無垢 1 枚板でダイニング、リビング兼用のテーブル製作を依頼されました。

### 製作条件

1. ダイニング H700, リビング H400 と指定あり。
2. 脚は簡単に調整できる。(金物、木製どちらでも良い)

この脚は、規格化する。

3. テーブル長 1600、四方からも座れる。
4. 塗装は自然塗料。

以上で、一番の問題は脚の製作でした。当初、木製でも検討しましたが、可変脚でスマートさを要求すると、スチール製となりました。そして、天板の厚みに対しての対応として脚取り付け部の板厚を 40 に指定し、それ以上厚い天板に対しては、脚取り付け部を厚み差分 NC にてザグル事にしました。

また、スチール脚については螺旋階段等で付き合いのある金物工場で設計、製作を依頼しました。

製作順序 1. 杉板を所定長にカットします。今回は、耳を生かして作ります。耳部はサンダーにて研磨します。



リビング用 L1600 にカット。



ダイニング用 L1600 にカット。

製作順序2 ワイドサンダーにて反り等を取りながら平坦に仕上げて行きます。  
今回は反りの少ない材料のため、NCの依るフライス加工はありませんでした。  
NCにより脚部のザグリを行います。



左側がワイドサンダーです。  
リビング用天板脚部ザグリ加工済み。



NCによる脚部ザグリ加工です。  
(ダイニング用天板)

製作順序3 反り防止材を取り付けて、自然塗料リボスのクリヤーを塗布します。

\*\*\*反り防止材は杉天板に対し堅木のビーチ材を使用しました。

製作順序4 現場にて、脚金物の取り付け、セットして完了です。

リビングテーブル組み立て状況



ザグリ部の余裕代はボルト差し込み代です  
リビングテーブル時は脚短縮状態です。  
( 伸長すれば、ダイニング使用 OK です。)



反り防止材はビーチ材です。

脚部の床面に当たる部分は  
硬質フェルトを貼っています。

脚：黒艶消し、焼き付け塗装です。



L1600 \* D1000 \* H400

脚の床面のフラットバーは  
テーブルの奥行きにより長さを  
変えます。今回は 750 です。



脚部の端はフラットバー

t 9 のため、足元がすっきり  
して座り易い。

ダイニングテーブル組み立て状況



脚部を伸ばし六角ボルトにて固定。  
脚と脚を繋ぐ角パイプが揺れ防止材です。



L1600 \* D900 \* H700  
ダイニングテーブル完成。  
床面脚フラットバーはL600 です。  
(短縮すればリビングテーブルです。)

たてみ(株)様 ショールームにて。

マルダイ 家具部 鈴木  
平成 20 年 11 月 24 日